

京都府

届出事業所からの「水域へのヒトに対する毒性重み付け排出量」が全国500位以内の市区町村と
主原因3物質（令和4年度）

府内 順位	市区町 村名	各市区町村での主原因3物質名と毒性重み付け届出排出量(10 ⁶ L/年)			
		全物質合計	1位物質	2位物質	3位物質
1	舞鶴市	231,549	EPN 80,835	砒素及びその無機化合物 24,230	カドミウム及びその化合物 15,642
2	京都市南 区	125,841	ふっ化水素及びその水溶性塩 32,110	マンガン及びその化合物 29,450	砒素及びその無機化合物 27,200
3	城陽市	65,775	1,2,4-トリメチルベンゼン 48,000	1,3,5-トリメチルベンゼン 16,800	エチルベンゼン 462
4	宮津市	64,637	ニッケル化合物 60,000	砒素及びその無機化合物 1,500	クロム及び3価クロム化合物 1,196
5	綾部市	53,984	ヒドラジン 46,480	ニッケル化合物 5,000	マンガン及びその化合物 1,629
6	長岡京市	28,779	マンガン及びその化合物 10,009	ふっ化水素及びその水溶性塩 8,715	砒素及びその無機化合物 4,900
7	京都市伏 見区	22,312	ふっ化水素及びその水溶性塩 7,410	砒素及びその無機化合物 5,100	マンガン及びその化合物 3,400
8	宇治市	10,823	ビスフェノールA 9,600	マンガン及びその化合物 659	EPN 221
9	亀岡市	5,742	砒素及びその無機化合物 2,600	マンガン及びその化合物 1,319	ふっ化水素及びその水溶性塩 920